

項目	内容
名称	ウワウルシ、クマコケモモ、ベアベリー [英]Uva-ursi、Kinnikinnik、Bearberry [学名]Arctostaphylos uva-ursi (L.) Spreng.
概要	 <p>ウワウルシは、ツツジ科に属する常緑低木で、高さ20 cm程度に生長する。日本では、葉が医薬品として使用される成分本質に該当するため、葉を食品に使用することはできない。ウワウルシ葉を含むサプリメントがウェブサイト上で販売されているため、注意が必要。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 葉：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。 <p>■ 日本薬局方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ウワウルシが収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルブチン、メチルアルブチン、ヒドロキノン、タンニン、没食子酸、エラグ酸、ウルソール酸、ケルセチン、アラントインなどを含む (29)。
分析法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウワウルシ葉に含まれるアルブチンをHPLC-UV法 (波長：280 nm) にて分析した報告がある (PMID:11705262)。 ・ ウワウルシのメタノール抽出物中のアルブチンをHPTLC (高性能薄層クロマトグラフィー) にて分析した報告がある (PMID:21331974)。 ・ ウワウルシ葉に含まれるフェノール酸をGLC (ガス液体クロマトグラフィー) にて

分析した報告がある ([PMID:1798740](#))。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。	
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。	
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。	
ヒトでの評価		
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (20) ハーブ大百科 誠文堂新光社 デニ・バウン
(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
(58) The Complete German Commission E Monographs
(101) Curr Ther Res. 1993;53(4):441-3.
[\(PMID:21331974\) Nat Prod Res. 2011 Oct;25\(17\):1671-5.](#)
[\(PMID:15183807\) Am J Ophthalmol. 2004 Jun;137\(6\):1135-7.](#)
[\(PMID:11705262\) Phytochem Anal. 2001 Sep-Oct;12\(5\):336-9.](#)
[\(PMID:1798740\) Pharmazie. 1991 Sep;46\(9\):680-1.](#)